



令和8年5月8日

各関係機関の長
ご担当者 様

主催

JPTEC九州鹿児島県代表世話人

米盛 公治



共催

鹿児島県救急業務高度化協議会 会長

吉原 秀明



第100・102回鹿児島外傷セミナー（JPTECプロバイダー養成コース）のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は本県の救急医療に対して、格別のご高配を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、この度第100・102回鹿児島外傷セミナー（JPTECプロバイダー養成コース）を別紙のとおり計画致しました。

本コースは、日本救急医学会公認の病院前外傷教育プログラムであり、医師向けのJATECとの整合性を保つことにより、病院前から病院内までの一貫した思想のもとに標準的な外傷教育を行い、我が国における防ぎうる外傷死亡（Preventable Trauma Death:PTD）の撲滅を目指すものです。

また、メディカルコントロール体制構築の一環として位置づけられており、外傷に関する研修、指示・指導、事後検証の基盤でもあります。

現場から病院までの一連の搬送過程、あるいはメディカルコントロール体制下で、関係するすべての職種が一貫した認識に基づいて職務を全うすることが理想です。このことから地域における救急医療の円滑な連携と継承を目的として、救急搬送を担当する救急隊員はもちろんのこと、現場で外傷傷病者に接する機会の多い方々に受講をお勧めします。

敬具